

鋳鉄製 量水器ボックスの設置（施工）方法について

KIC

1. 量水器ボックスの用途

道路に埋設された水道管から分水栓，パイプを通して宅地内に水が供給されます。宅地内に供給された水は止水栓，水道メーターを通して家の中に給水されます。量水器ボックスは、止水栓と水道メーター（量水器）を入れるボックスです。止水時と水道メーター検針時に蓋を開閉します。

2. 量水器ボックスの設置（施工）手順

（1）給水パイプの接続された止水栓の周りを量水器ボックスの大きさに掘る。

（2）掘った面を平面にして、レンガ（約22×10×6cm）を4～6つ置く。



（3）量水器ボックスの枠をレンガの上に置く。



（4）量水器ボックスの蓋を閉めて、量水器ボックスの周りを埋める。

（5）量水器ボックスの上部（蓋部分）の砂を取り除き、設置（施工）完了。

< 設置工事完了後の量水器ボックス内部 > *量水器ボックスの内部には量水器と止水栓があります。



ご参考：本画像は上記（1）～（4）の設置工事完了画像ではありません。異なる現場の設置工事完了画像です。